

## X(旧Twitter)の片隅で、静かに共感を呼び続けた「#ワンシーン画」が物語となって書籍化!

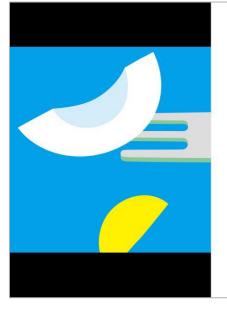


発売:2024年5月29日頃

四六/160頁

本体価:1,600円+税

誰もが一度は経験したことがある日常生活の「あるある」。時に「あるある」な出来事は、周りの人はクスッと笑えつつも、当の体験者本人にとっては少し切なかったりします。本書「あるアルバム」では、色鮮やかで無機質に描かれた「ワンシーン画」が、「私」という主人公による物語と合わせて収録。



サラダを食べるのはとっても難しい。

父の古い友人であるジョウジさんが経営していた小さ な洋食屋 ドキッチン・ジョウジ」。幼少のころ、私たち家族は同じこ。 意度はその店に通っていた。 名物は「オリオンカレー」。いたって普通のカレーラ イスだけれど、ライスの部分になぜ、下モレデドウ」 が点々とトッピングされていて、それがオリオン庫の 形をしている。オリオン座ならみんな知ってるよねと いう前提のデザインで、たしかにこれがアンドロメダ 座やカンオペヤ座だったら鍵ももからないだろう。

そのオリオンカレーに付いてきたミニサラダ。これに 苦戦していた記憶がとても強く残っている。
まず、薄っぺらいレタスをフォークで割すのが難しい。
業の面積が広くて口に入りづらく、ときどき極太の茎 もある。トマトもコロコロと倒れて食べづらく、強引 に割せば勢いあまって汁気が飛ぶ。ゆで卵はカット状 でも構切り状でも現身の部分だけがぶロリと落下して 難しい。薄くスライスされた五むぎも、コーンの粒も、 しわくちゃな海藻も、すべて難しい。 著◎大伴亮介 (おおとも・りょうすけ) イラストレーター・ デザイナー。東京朝 出身、在住。東京朝 本。広告などのビ シュアルやイラスト レーション制作、ロ ゴやキャラクを行っ のデザインを行っ ている。

## -冊で色々な読み方ができる「あるある」な「アルバム」!!





関数からの使り道、上と機能を感じた。 難上を集ると、アイト・と関係の回復から一側の印化で また集ると、アイト・と同の回復から一般の日本と あかだころもを参加かしていた。フェムと歴史たタ つらいまキッフター、由からかえ始を写像だしたよう なスペースだ。選いい種はダンマでたが、トロフイー たいの時が多かでいたが、トロフィー たができるの間を密か材に向けて図るの は実施とかしたも参加であるがあたいらい ながでくるかの間を密か材に向けて図るの は実施とかしたも参加である。日本の・そして、個人 かな調味が多くか多が取ります。 かな調味が多くないまいたのであるが構た。 かいのな影響がではなかいであるが悪いか、そして、個人 かな調味が多くないまいたのであるが構た。 あのこまりなんだっないまいたのであるが構た。 あのこまりなんだっないまいたのであるが構た。 あのこまりなんだっないまいたのであるが表現。 あることがない。

G 玄光社

E-mail: sales@genkosha.co.jp TEL: 03-3263-3515

ウェブでのご注文はS-BOOKで ⇒ https://www.sun.s-book.net/genkosha/

FAX: 03-3263-3045

書店様番線印

※追加注文用 【返条付き 注文扱い】

書 籍 扱い

ご注文数

## あるアルバム

本体価:1,600円+税 ISBN:978-4-7683-1909-3

ご担当

様